

「第2期 奈良市空き家等対策計画（案）」に対する意見募集の結果

奈良市では、令和2年11月20日から12月21日までの間、「第2期 奈良市空き家等対策計画（案）」を公表し、この案に対する意見を募集しました。

意見募集の結果について、意見の概要及び市の考え方を次のとおり公表します。

1 意見の提出状況

(1) 提出者数

区 分	提出者数
市内に住所を有する人	1
市内に存する事務所又は事業所に勤務する人	0
市内に事務所又は事業所を有する個人及び法人その他の団体	0
市内に存する学校に在学する人	0
パブリックコメント手続に係る案件に利害関係を有する個人及びその他の団体	0
合 計	1

(2) 意見数

章	意見数
全体	0
序 章 計画の概要	0
第1章 空き家等の現状	1
第2章 空き家等対策の基本的な考え方及び計画の目標	0
第3章 空き家等対策の基本的施策等	0
合 計	1

2 意見の概要及び市の考え方

章	意見の概要	市の考え方
<p>第1章 空き家等の現状</p> <p>5. これまでの奈良市の空き家等対策の取り組みと課題</p>	<p>「町家バンク」で空き家物件を集め、移住相談会を開催し、マッチングの流れは重要であり、続けてもらいたいと思います。気になるのは、マッチング数です。これだけ良い取り組みをしているので、利活用を加速させる為に「エリアの価値を高めるプレイヤーの育成」が大切であると考えます。</p> <p>(例) リノベーションまちづくり https://renovaring.com/machidukuri/index.html</p> <p>一つの空き家からその周辺のエリアの価値を高めるプレイヤーが増えることが、より移住者と空き家のマッチングを増やすのではないかと考えております。</p> <p>街に開かれた利活用が生まれれば、空き家所有者も安心して動いてくれる流れが出来るかと思えます。</p>	<p>本計画においては、奈良市空き家・町屋バンクの充実を図るとともに、定住・移住促進事業との連携を施策として位置付けています。これらの施策の実施により、ご指摘いただいたマッチング数の増加につなげ、目標の一つとして掲げている「地域活性化による魅力あるまちづくり」の実現を目指して参ります。</p>